

この夏、哲学をはじめよう

第34回

夏期哲学講座

2014 8|23 ㊦ 12:30-26 ㊦ 12:00

人はどこから来てどこへ行くのか――

あなたの周りには、哲学する場があるでしょうか
哲学について考え、語り合う場があるでしょうか

今年で34年目を迎えるこの夏期哲学講座は
直に人と出会い、人と対話して、
生きた哲学を学ぶことのできる講座です。

「少し興味があります」という方から
「長年、哲学を勉強しています」という方まで、
どなたでも参加できます。

場所は、日本最初の哲学者・西田幾多郎の故郷
日本海をのぞむ「哲学の博物館」
安藤忠雄が設計した、考えるための空間です。



石川県

西田幾多郎記念哲学館

Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1

TEL(076)283-6600/FAX(076)283-6320

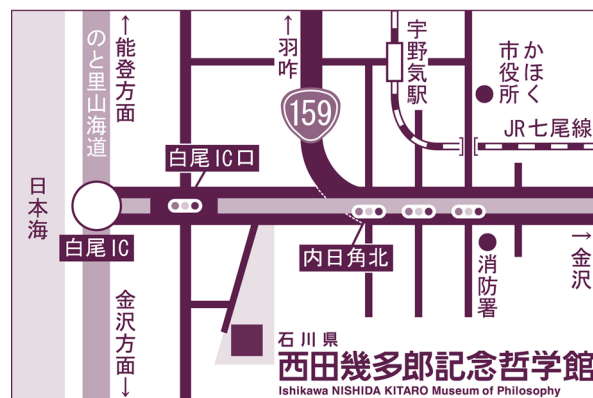
E-mail : nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

<http://www.nishidatetsugakukan.org/>

交通アクセス

■車利用：北陸自動車道「金沢東I.C.」～約20分
のと里山海道「白尾I.C.」～約3分

■電車利用：JR金沢駅～七尾線(25分)宇野気駅



- 日時 平成26年8月23日(土) 12:30 ~ 26日(火) 12:00
■会場 石川県西田幾多郎記念哲学館(石川県かほく市内日角井1)
■定員 65名
■受講資格 18歳以上

- 受講料 [一般]17,000円 [学生/かほく市民]11,000円
※24・25日の昼食と23・24・25日の夕食の計5回分の食事代が含まれます。
※学生割引については、科目等履修生(聴講生)は対象外とさせていただきます。
※宿泊を希望される方は、別途に宿泊費が必要となります。

■宿泊方法

- ◎合宿・概要:哲学館に隣接する「かほく市宇ノ気老人福祉センター」にて、大広間・中広間に男女に分かれて、蒲団を並べる「合宿」となります。お風呂は施設内の大浴場を利用できますが、洗面用具などはございませんので各自ご持参ください。
- ・申込:講座申込時に「合宿を希望する」としてください。
 - ・定員:40名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 - ・費用:3泊 6,000円 ※24・25・26日の朝食、計3回分の食事代が含まれます。
- ◎旅館 旅館は各自でご予約ください。
参考:かほく市商工会 宿泊施設一覧/詳細は直接宿にお問い合わせください。
<http://www.kahoku.biz/contents/local/360>

■交通アクセス

- 哲学館がある「かほく市」は、能登半島の根元、金沢市より20km北に位置します。
- ・自動車:北陸自動車道(金沢東IC)から、国道159号線で七尾方面へ約20分。
のと里山海道(白尾IC)から約3分。
 - ・電車:JR金沢駅から七尾線で宇野気駅へ約25分。宇野気駅から徒歩約20分(タクシー5分)。
 - ・飛行機:小松空港から空港バスで金沢駅まで約50分。金沢駅からは同上。
- ◎宇野気駅から哲学館まで、講座期間中は下記の無料送迎バスをご用意いたします。
時間の都合が合うようでしたらご利用ください。

	[行き]宇野気駅発	[帰り]哲学館発
23日(土)	11:35、12:10、13:05	18:50
24日(日)	8:20	18:50
25日(月)	8:20	18:50
26日(火)	8:20	12:05

※バスの発着場所は、宇野気駅・正面東口(銅像側)となります。時刻が変更となる場合は講座中にお知らせします。

- 申込締切 平成26年7月31日(木) ※定員になりしだい締め切りとなります。

■申込先、お問合せ

石川県西田幾多郎記念哲学館
〒929-1126 石川県かほく市内日角井1番地
TEL (076)283-6600 / FAX (076)283-6320
E-mail: nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

■ 申込方法

下記①～⑩の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便、メール、FAX可)。
申込受付後に、振込用紙をお送りいたします。(＊マークは、いずれかをご記入ください)

- ①名前(ふりがな) ②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。
- ③住所・郵便番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥参加回数 ⑦職業 ※学生の方は、学生証のコピーを添付してください。
- ⑧「老人福祉センター」での合宿を ＊希望する／希望しない
- ⑨〔⑧で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを ＊利用する／しない
- ⑩参加を希望する研究会を選択してください。(裏面「日程と講座内容」を参照)
- (24日)コース別 ……＊第1希望 A/B/C/D/E、＊第2希望 A/B/C/D/E
- (25日)テーマ別 ……＊第1希望 A/B/C/D/E、＊第2希望 A/B/C/D/E
- ※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。
- ⑪最近興味のある事・本、参加動機などを100字程度でお書きください(分科会で自己紹介に使われることがあります)。

※上記項目のうち、出身都道府県および①⑥⑩⑪は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。
また、この個人情報、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇受講生による研究発表会が24日・25日にあります。発表を希望される方はテーマをお知らせください。
※発表時間はお一人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。

七人の講師 プロフィール

築山 修道 (つきやましゅうどう)

昭和18年生まれ。大谷大学大学院博士課程(宗教学専攻)満期退学。大谷大学教授を経て、現在大谷大学名誉教授。専門は宗教哲学・国際文化学。共著『ケルケゴールと日本の仏教・哲学』『ケルケゴールを学ぶ人のために』、論文「西田の親鸞・真宗観にみる哲学と宗教」「鈴木大拙の霊性的自覚の一考察」「ケルケゴールの実存思想に対する西田哲学と田辺哲学」「自己」究明をめぐる東西の宗教思想」等。

米山 優 (よねやままさる)

昭和27年生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修了。イタリア・シエナ大学招待研究員を経て、現在名古屋大学教授。博士(学術)。著書『モノドロジーの美学—ライブニッツ・西田幾多郎・アラン』『情報学の基礎—諸科学を再統合する学としての哲学』『自分で考える本』『情報学の展開—情報文化研究への視座』、訳ライブニッツ『人間知性新論』、共訳『ライブニッツ著作集(第8・9巻)』等。

市川 秀和 (いちかわ ひでかず)

昭和43年生まれ。福井大学大学院博士課程修了。工学博士。現在福井工業大学教授。専門は建築論。共著『トポス・オブ・金沢—伝統都市の場所性をめぐって—』『環境デザインという文明』等、論文「能登の白砂青松と風景論」「西田幾多郎の書齋「骨清窟」と終の住まい」「森田慶一のウイトルウィス研究と京都学派の建築論」「京都学派の建築論考」「空間の現象・Ethnosの風景・建築以前の有-時」等。

松丸 壽雄 (まつまる ひさお)

昭和20年生まれ。京都大学大学院博士課程(宗教哲学専攻)満期退学。博士(文学)。スイス・バーゼル大学(神学科)留学。ドイツ・デュースブルク大学客員教授を経て、現在獨協大学教授、西田哲学会会長。著書『直接知の探求 西田・西谷・ハイデッガー・大拙』、編・解説『宗教哲学』論文集(西田哲学選集第3巻)、『唐木順三 三木清・無常(京都哲学撰書第26巻)』、共編『欲望・身体・生命:人間とは何か』等。

田中 裕 (たなか ゆたか)

昭和22年生まれ。東京大学大学院博士課程(科学史科学哲学)満期退学。クレアumont大学プロセスセンター客員、東京大学教養学部講師等を経て、現在上智大学教授。専門は科学哲学・宗教哲学。著書『逆説から実在へ—科学哲学・宗教哲学論考』『ホワイトヘッド—有機体の哲学(現代思想の冒険者たち)』、共著『ホワイトヘッドと文明論』『宗教と自然科学』『技術・魔術・科学』『科学とは何か—12のフォーカス』等。

秋富 克哉 (あきとみ かつや)

昭和37年生まれ。京都大学博士課程(宗教学専攻)満期退学。博士(文学)。ミュンヘン大学研究員、京都工芸繊維大学准教授を経て、現在同大学教授。専門は哲学・倫理学、宗教学。宗教と造形の関係や技術哲学等を研究課題とする。著書『芸術と技術ハイデッガーの問い』、共編著『ハイデッガー『存在と時間』の現在』、共著『作ることの日本近代』『京都学派の思想』、共訳『ニーチェの形而上学(ハイデッガー全集)』等。

杉本 耕一 (すぎもと こういち)

昭和52年生まれ。京都大学大学院文学研究科(日本哲学史専修)修了。博士(文学)。関西大学・大阪教育大学・奈良県立大学等の非常勤講師を経て、現在愛媛大学准教授。専門は、日本の哲学・思想、日本倫理思想史、宗教哲学。著書『西田哲学と歴史的世界 宗教の問いへ』、論文『善の研究』はどうすれば読めるか』『道元における行と知』『鈴木大拙「霊性」再考』『道元の「行」と田辺元の「行為」』等。

第34回夏期哲学講座・日程と講座内容

時間	8月23日(土)	8月24日(日)	8月25日(月)	8月26日(火)
7:00		起床	起床	起床
8:00		朝食	朝食	朝食
9:00		記念写真	自由	自由
10:00		コース別研究会 (選択制)	テーマ別研究会 (選択制)	講演会Ⅳ
11:00				閉講式
12:00	受付	昼食	昼食	解散
13:00	ビデオ上映 「西田幾多郎」 (希望者のみ)	(続き)	(続き)	
14:00	開講式			
15:00	講演会Ⅰ	研究発表①	研究発表②	
16:00	オリエンテーション	講演会Ⅱ	講演会Ⅲ	
17:00	書齋見学 墓参			
18:00	落日拝・夕食 (海岸)	夕食	夕食	
19:00				
20:00		入浴・自由討論		

◆8/23(土)

講師 / 演題
講演会Ⅰ …………… 築山修道 / 西田幾多郎の真宗観 — 哲学と宗教の関係 —
※一般公開

◆8/24(日)

コース別研究会 (選択制)
A 松丸壽雄 / 「仮(け)」について(西谷啓治をもとにして)
B 米山 優 / ポリフォニックなモナドロジーについて
— 西田の創造的モナドロジーを受け継ぐ —
C 秋富克哉 / 情意の知としての西田哲学
D 市川秀和 / 鈴木成高「ヨーロッパの成立」に学ぶ歴史の捉え方
E 杉本耕一 / 西田幾多郎と鈴木大拙 — 『善の研究』の成立まで —

講演会Ⅱ …………… 田中 裕 / 観知的世界から宗教的世界へ
※一般公開

◆8/25(月)

テーマ別研究会 (選択制)
A 松丸壽雄 / 『善の研究』第二編第二章を読んで考える
B 米山 優 / マンガを哲学する — 日本の典型的表現としてのマンガ —
C 秋富克哉 / ハイデッガーとギリシアの元初
D 市川秀和 / 西谷啓治「奥能登の風光」から生きる意味を考える
E 杉本耕一 / 西田はなぜ「哲学」しなかったのか？

講演会Ⅲ …………… 米山 優 / 西洋的二元論と日本的アニミズム — クレオル化に向けて —

◆8/26(火)

講演会Ⅳ …………… 松丸壽雄 / 「即非」について

※講演会Ⅰ・Ⅱは一般公開の講演会となります(申込不要・1回500円)。

2014 第34回 夏期哲学講座申込書

下記①～⑩の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便・ファックス・Eメール可)。
* マークは、いずれかを選択してください。

①名前(ふりがな)

(ふりがな) 名前

②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。

— — , — —

③住所・郵便番号

〒 —

④性別

⑤年齢

歳

⑥参加回数

回目

⑦職業 ※学生の方は、必ず学生証のコピーを添付してください。

--

⑧「老人福祉センター」での合宿を * 希望する／希望しない。

⑨〔⑧で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを * 利用する／利用しない。

⑩募集要項の「日程と講座内容」を参照して、参加を希望する研究会を選択してください。

○(24日)コース別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E 、 * 第2希望 A/B/C/D/E

○(25日)テーマ別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E 、 * 第2希望 A/B/C/D/E

※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。

⑪最近興味のある事・本、参加動機などを100字程でお書きください(研究会で自己紹介に使われることがあります)。

--

※上記項目のうち、出身都道府県および①⑥⑩⑪は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。
また、この個人情報は、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇研究発表を希望される方はテーマをお知らせください。

--

※発表時間はお1人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。